

技術担当者やベンダーに任せっぱなしになっていませんか？

サイバー犯罪から会社を守るために経営者は何をすればよいか？ 情報セキュリティ対策の最前線

「情報セキュリティ対策」と聞くと「ITの話だから、技術担当者やベンダーに任せればよい」と思ってはいませんか？しかしながら、セキュリティ対策は経営者自らがリスクマネジメントとして取り組まないと実効性のある対策とはなりません。近年、犯罪者集団が情報セキュリティの脆弱性を狙って金銭を要求するサイバー犯罪が増加しています。本セミナーでは、投資育成の標的型メール訓練サービスを運営しているグローバルセキュリティーエキスパート社より、実際に発生した他社のセキュリティ被害の事例と犯罪集団の実際の手口をお伝えし、対応策のポイント等を詳しく解説頂きます。

講演内容

- 国内の中小企業のサイバーセキュリティ被害の事例紹介
- サイバー犯罪はどのようにして起きるか、実際の手口は？
- 取引先も含めて考える情報セキュリティ対策
- 中小企業として取るべき対策と活用できる補助金について
- 経営者としてセキュリティ対策をどう考えるべきか
- 「品質管理」としてとらえるセキュリティ対策



講師

グローバルセキュリティー
エキスパート株式会社
執行役員 EC-Council統括責任者

武藤 耕也氏

講師プロフィール
サイバーセキュリティ分野の国家資格である情報処理安全確保支援士やホワイトハッカーとして国際的に通用する資格であるCEH（認定ホワイトハッカー）などさまざまなセキュリティ関連の資格を持つ。情報セキュリティ・サイバーセキュリティのコーポレートエバンジェリストとして最先端の情報セキュリティ対策について講演活動を行う。

配信期間

2021年1月下旬から
1か月間を予定

※詳細は動画配信ポータルサイトをご覧ください

視聴時間

約70分

視聴資格

投資先企業限定

視聴方法

投資先各社に予め配布しておりますIDとパスワードでログインしてください。

配信サイト「投資育成セミナー オンライン」
<https://seminar.sbic.co.jp/online/>

- ・動画配信時には配信サイト登録者にメールで通知いたします。
- ・視聴用アカウントの新規発行をご希望の投資先の方は、投資育成担当者にその旨をご連絡ください。